

シリアル ケーブルを使用してアプライアンスに接続するにはどうすればよいですか。

目次

[はじめに](#)

[シリアル ケーブルを使用してアプライアンスに接続するにはどうすればよいですか。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、シリアル ケーブルを使用した Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、または Cisco セキュリティ 管理アプライアンス (SMA) への接続方法を説明します。

シリアル ケーブルを使用してアプライアンスに接続するにはどうすればよいですか。

アプライアンスの管理にネットワーク接続オプションがない場合、ヌル モデム ケーブル (9 ピン シリアル) を使用してアプライアンスの COM ポートに直接接続して、コマンドライン インターフェイス (CLI) セッションを確立できます。これは、デバイスの初期設定プロセス時に特に有用です。

続行するには、次が必要です。

- 9 ピンのメス/メスのシリアル ケーブル (ヌル モデム)
- シリアル コンソール クライアント (HyperTerminal や PuTTY など)

次の手順を参考にしてください。

1. 標準の 9 ピン ヌル モデム ケーブルを使用して、ユニットの背面にあるシリアル ポートにラップトップ (または他のクライアント デバイス) を接続します。
2. 優先されるシリアル コンソール クライアントを起動します。ローカル マシンで使用する適切な COM ポートを指定し、次の設定を使用して接続します。

ビット/秒 : 9600

データ ビット : 8

パリティ : なし

ストップ ビット : 1

フロー制御 : ハードウェア (RTS/CTS、DSR/DTR)

3. セッションが開いたら、必要に応じて出力をトリガーするために Enter キーを押します。すると、Telnet または SSH ベースの CLI セッションで見られるものと同種のログイン プロン

プトが表示されます。

4. 適切なクレデンシャルでログインします。

直接的な情報については、お使いのアプライアンスのクイック スタート ガイド (QSG) を参照してください。

関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス - クイック スタート ガイド](#)
- [Cisco Web セキュリティ アプライアンス - クイック スタート ガイド](#)
- [Cisco セキュリティ管理アプライアンス - クイック スタート ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)